

ヘルパーの生活援助を守ろう!学習会

相次いで介護保険が改悪されています。各地で総合事業が始まる中、軽度者への介護サービスの切り捨てが問題になっています。ヘルパーの生活援助も例外ではなく、専門性を問われる中で、「家事は誰でもやっている」「専門性がなくてもできる」など介護保険から外される危険性が高まっています。このような中、大阪社保協では生活援助の専門性を示したハンドブックを作成しました。作成にあたっては、多くのヘルパー事業所から事例をあげてもらい内容を反映しています。作成する中あらためて、生活援助の専門性があり、知識や技術が必要なことを確認しました。

大阪社保協では、この度、学習会を開催し介護保険制度改善に向けて、地域での運動を進めていくための学習会を企画いたしました。当日は「ヘルパーの生活援助を守ろう」ハンドブック(100円)を使って学習します。すでにお持ちの方は必ずご持参ください。みなさんのご参加をお待ちしております。



★日時 2017年9月25日(月)

午後6時半～8時半

★会場 大阪府保険医協会M&Dホール

(地下鉄・JR難波下車26-A出口あがる)アクセス <http://osk-net.org/map.html>

★基調報告 日下部雅喜氏(大阪社保協介護保険対策委員長)

★ホームヘルパーからの実践報告

★資料代 500円(ハンドブック代金100円含)

★必ず下記申込書の事前faxをおねがいします。

★主催 大阪社会保険推進協議会 TEL06-6354-8662 fax06-6357-0846

★協賛 公益社団法人認知症の人と家族の会/奈良県ヘルパー連絡会/安心できる介護を!懇談会

.....

学習会参加申込書

ふりがな

ふりがな(あいうえお順に名簿を作成しますので、必ずお書きください)

氏名

団体・職場名

居住地

市・町・村

区

連絡先

TEL

fax

※生活援助についての質問、疑問などあればお書きください。当日の学習会の内容に反映します。